

# 平成21年度 主要建設資材需要見通し

国土交通省総合政策局建設市場整備課

## 1 はじめに

国土交通省では、建設資材の安定的な確保を図り、円滑な建設事業の推進に資することを目的として、毎年度、別途公表される「建設投資見通し（国土交通省総合政策局情報安全・調査課建設統計室）」と「建設資材・労働力需要実態調査（平成18年度 原単位）」をもとに、建設事業に使用される主要な建設資材の年間需要量を見通し、その結果を「主要建設資材需要見通し」として公表している。本稿では、平成21年6月25日に公表した「平成21年度主要建設資材需要見通し」の概要

を報告する。

## 2 対象建設資材

平成21年度主要建設資材需要見通しでは、「①セメント」「②生コンクリート」「③骨材、砕石」「④木材」「⑤普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼」および「⑥アスファルト」の6資材9品目を対象としている。

## 3 平成21年度の主要建設資材需要見通し

図 1 および表 1 のとおり。

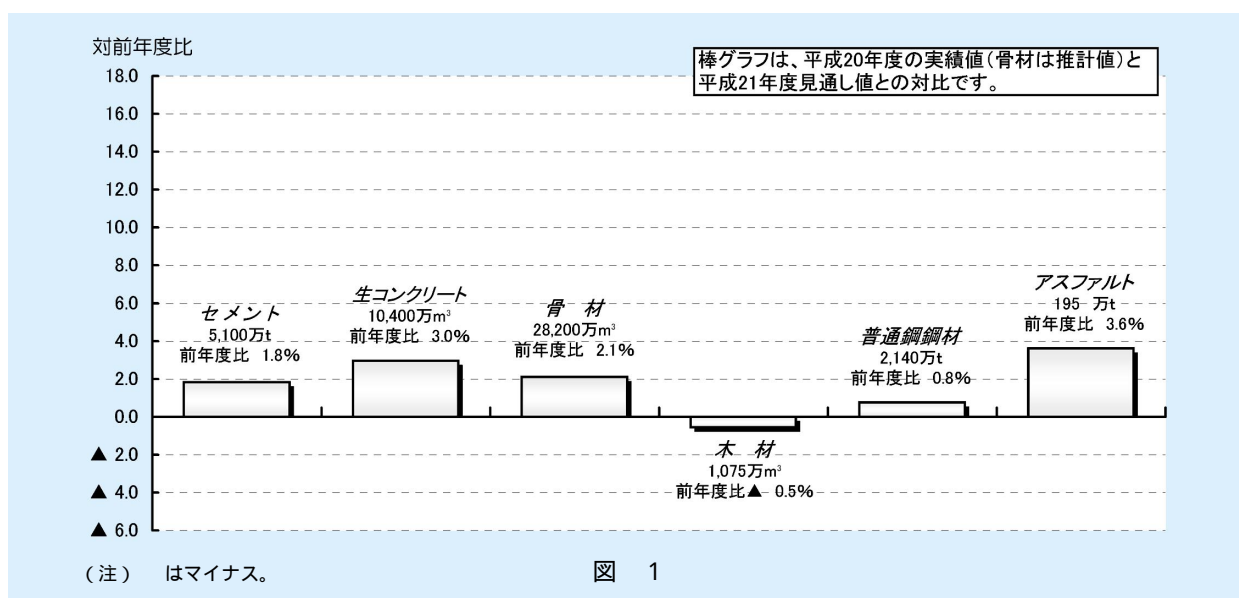


表 1

資材名称	単 位	需要量			伸び率	
		平成19年度 実績値	平成20年度 実績値	平成21年度 見通し	20/19	21/20
セメント	万t	5,551	5,009	5,100	9.8%	1.8%
生コンクリート	万m <sup>3</sup>	11,188	10,101	10,400	9.7%	3.0%
骨 材	〃	31,750	27,619	28,200	13.0%	2.1%
砕 石	〃	15,489	13,498	13,700	12.9%	1.5%
木 材	〃	1,191	1,081	1,075	9.3%	0.5%
普通鋼鋼材	万t	2,498	2,124	2,140	15.0%	0.8%
形 鋼	〃	561	474	460	15.6%	2.9%
小形棒鋼	〃	1,051	872	900	17.0%	3.2%
アスファルト	〃	232	188	195	19.0%	3.6%

- (注) 1. 本見通しは、「平成21年度建設投資見通し(国土交通省総合政策局情報安全・調査課建設統計室平成21年6月24日公表)」をもとに推計したものである。
2. 各資材の対象は、セメントは〔内需量〕、生コンクリート、砕石は〔出荷量〕、木材は〔製材品出荷量〕、骨材は〔供給量〕、普通鋼鋼材、形鋼は〔建設向け受注量〕、小形棒鋼は〔建設向け出荷量〕、アスファルトは〔建設向け等内需量〕。
3. 本見通しの有効数字は、セメントは〔100万t〕、生コンクリート、骨材および砕石は〔100万m<sup>3</sup>〕、木材は〔25万m<sup>3</sup>〕、普通鋼鋼材、形鋼および小形棒鋼は〔10万t〕、アスファルトは〔5万t〕。
4. 平成20年度の需要量のうち、骨材、砕石については推計値を使用しているため、見込み値(斜体)。その他の資材については実績値。
5. 〃はマイナス。

## 4 平成20年度および21年度の概況

平成20年度の主要建設資材の需要量実績は、同年度の建設投資(見込み値)が対前年度比3.8%減(実質値)で、うち建築部門では3.1%減、土木部門では4.8%減となったことから、平成19年度からはすべての資材において減少となった。

平成21年度の主要建設資材の需要見通しは、同年度の建設投資(見通し値)が対前年度比0.4%増(実質値)、うち建築部門では0.9%増、土木部門では0.3%減と見通されていることから、木材でわずかな減少を示す以外は、増加する見通しである。

### セメント、生コンクリート

平成20年度における需要量実績は、セメントが対前年度比9.8%減の5,009万t、生コンクリートが対前年度比9.7%減の10,101万m<sup>3</sup>であった。平成21年度については、セメントが対前年度比1.8%増の5,100万t、生コンクリートが対前年度比3.0%増の10,400万m<sup>3</sup>と見通される。

### 骨材、砕石

平成20年度における需要量実績は、骨材が対前年度比13.0%減の27,619万m<sup>3</sup>、砕石が対前年度比12.9%減の13,498万m<sup>3</sup>となったと推計される。平成21年度については、骨材が対前年度比2.1%増の28,200万m<sup>3</sup>、砕石が対前年度比1.5%増の13,700万m<sup>3</sup>と見通される。

### 木 材

平成20年度における需要量実績は、対前年度比9.3%減の1,081万m<sup>3</sup>であった。平成21年度については、対前年度比0.5%減の1,075万m<sup>3</sup>と見通される。

### 普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼

平成20年度における需要量実績は、普通鋼鋼材が対前年度比15.0%減の2,124万t、うち、形鋼が対前年度比15.6%減の474万t、小形棒鋼は対前年度比17.0%減の872万tであった。平成21年度については、普通鋼鋼材が対前年度比0.8%増の2,140万t、うち形鋼が2.9%減の460万t、小形棒鋼が3.2%増の900万tと見通される。

### アスファルト

平成20年度における需要実績は、対前年度比19.0%減の188万tであった。平成21年度については、対前年度比3.6%増の195万tと見通される。

## 5 需要見通しの推計方法

平成21年度の主要建設資材の需要見通しは、「平成21年度建設投資見通し（国土交通省総合政策局情報安全・調査課建設統計室 平成21年6月24日公表）」の建築（住宅、非住宅）、土木（政府、民間）等の項目ごとの建設投資見通し額（実質値）に、建設資材ごとの原単位（工事費100万円当たりの建設資材需要量）を乗じ、さらに各建設資材の需要実績等を考慮して、平成21年度的主要な建設資材の国内需要の推計を行った。

## 6 建設資材の需要見通しの対象

建設資材の需要見通しの対象は、次のとおりである。

### (1) セメント

国内メーカーの国内販売量に海外メーカーからの輸入量を加えた販売等の量を対象としている。

「内需量」＝「国内販売量」＋「輸入量」

なお、表 2 および図 2 の平成20年度までは実績値で、社団法人セメント協会の「セメント需給実績」の値を用いている。

### (2) 生コンクリート

全国生コンクリート工業組合連合会組合員工場の出荷量とその他の工場の推定出荷量とを加えた出荷量を対象としている。

「出荷量」＝「組合員工場出荷量」

＋「その他工場推定出荷量」

なお、表 2 および図 2 の平成20年度までは実績値で、全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会の「出荷実績の推移」の値を用いている。

### (3) 骨 材

国内における供給量を対象としており、輸入骨材も含んでいる。

表 2 主要建設資材の

	セメント (内需量)		生コンクリート (出荷量)		骨 材 (供給量)		砕 石 (出荷量)	
	千t	前年度比(%)	千m <sup>3</sup>	前年度比(%)	千m <sup>3</sup>	前年度比(%)	千m <sup>3</sup>	前年度比(%)
3年度	85,287	1.2	192,182		574,375	3.2	287,875	0.7
4年度	78,616	7.8	181,958	5.3	557,500	2.9	281,688	2.1
5年度	82,142	4.5	172,615	5.1	540,000	3.1	266,250	5.5
6年度	79,743	2.9	175,773	1.8	532,500	1.4	259,938	2.4
7年度	80,377	0.8	175,723	0.0	530,625	0.4	258,875	0.4
8年度	82,417	2.5	180,256	2.6	538,750	1.5	275,125	6.3
9年度	76,573	7.1	167,292	7.2	512,500	4.9	253,250	8.0
10年度	70,719	7.6	153,308	8.4	459,375	10.4	228,688	9.7
11年度	71,515	1.1	151,167	1.4	455,625	0.8	222,438	2.7
12年度	71,435	0.1	149,483	1.1	458,750	0.7	219,156	1.5
13年度	67,811	5.1	139,588	6.6	466,250	1.6	209,089	4.6
14年度	63,514	6.3	131,413	5.9	442,500	5.1	191,503	8.4
15年度	59,687	6.0	123,735	5.8	414,237	6.4	179,269	6.4
16年度	57,569	3.5	118,982	3.8	368,750	11.0	165,265	7.8
17年度	59,089	2.6	121,549	2.2	343,130	6.9	164,219	0.6
18年度	58,985	0.2	121,903	0.3	340,000	0.9	166,472	1.4
19年度	55,506	5.9	111,881	8.2	317,500	6.6	154,887	7.0
20年度	50,087	9.8	101,009	9.7	276,192	13.0	134,983	12.9

(注) 1. 各資材の需要量は四捨五入して算出しているため、各月の合計と年度計とは一致しない。  
 2. 前年度比欄の はマイナス。  
 3. 骨材・砕石は、平成19年度までは実績値、平成20年度は推計値（斜体）で、経済産業省「砕石等統計年報」「砕石等統計四半期報」「骨材需給表」をもとに算出。

なお、表 2 および図 2 の平成19年度までは実績値で、経済産業省の「骨材需給表」をもとに算出した値である。平成20年度は推計値で、経済産業省の「骨材需給表」「砕石等統計四半期報」をもとに算出した値である。

(4) 砕 石

メーカーの国内向け出荷量を対象としている。

なお、表 2 および図 2 の平成19年度までは実績値で、経済産業省の「砕石等統計年報」の値を用いている。平成20年度は推計値で、経済産業省の「砕石等統計四半期報」をもとに算出した値である。

(5) 木 材

国内メーカーの製材品出荷量を対象としており、建設向け以外の量を含んでいる。また、製材用素材として外材を含んでいる。

なお、表 2 および図 2 の平成20年度までは実績値で、農林水産省「製材統計」の値を用いている。

(6) 普通鋼鋼材および形鋼

国内メーカーの国内建設向け受注量を対象としている。

なお、表 2 および図 2 の平成20年度までは実績値で、社団法人日本鉄鋼連盟の資料の値（国内向け受注総量から国内建設向け受注量を推計したもの）を用いている。

(7) 小形棒鋼

国内メーカーおよび国内販売業者からの国内建設向け出荷量を対象としている。ただし、海外メーカーからの輸入量は含まれていない。

なお、表 2 および図 2 の平成20年度までは実績値で、経済産業省「鉄鋼需給動態統計」と社団法人日本鉄鋼連盟の資料の値を用いている。

(8) アスファルト

国内メーカーの建設向けストレートアスファルト内需量のうち、燃焼用および工業用を除いた国内建設向け等内需量を対象としている。

「建設向け等内需量」=「国内建設向け内需量」  
+「建設向け輸入量」

国内需要量実績の推移

木 材 (製材品出荷量)		普通鋼鋼材 (建設向け受注量)		形 鋼 (建設向け受注量)		小形棒鋼 (建設向け出荷量)		アスファルト (建設向け等内需量)	
千m <sup>3</sup>	前年度比 (%)	千t	前年度比 (%)	千t	前年度比 (%)	千t	前年度比 (%)	千t	前年度比 (%)
28,107	6.0	31,812	12.0	8,522	15.8	12,742	14.1	4,558	2.4
27,324	2.8	28,715	9.7	8,093	5.0	11,212	12.0	4,800	5.3
26,022	4.8	26,633	7.3	6,892	14.8	10,615	5.3	4,573	4.7
25,592	1.7	27,876	4.7	7,141	3.6	11,837	11.5	4,361	4.6
23,880	6.7	28,667	2.8	7,226	1.2	11,988	1.3	4,243	2.7
24,395	2.2	30,659	6.9	8,114	12.3	11,836	1.3	4,266	0.5
21,103	13.5	28,642	6.6	7,303	10.0	11,373	3.9	4,117	3.5
18,924	10.3	25,715	10.2	6,399	12.4	10,554	7.2	3,777	8.3
18,396	2.8	26,863	4.5	6,704	4.8	10,726	1.6	3,823	1.2
17,282	6.1	28,024	4.3	6,896	2.9	11,001	2.6	3,804	0.5
15,196	12.1	26,004	7.2	6,011	12.8	10,695	2.8	3,580	5.9
14,270	6.1	25,828	0.7	5,615	6.6	10,700	0.0	3,366	6.0
14,042	1.6	25,177	2.5	5,704	1.6	9,827	8.2	3,229	4.1
13,446	4.2	25,066	0.4	5,623	1.4	9,725	1.0	3,014	6.7
13,161	2.1	24,703	1.4	5,659	0.6	10,089	3.7	2,478	17.8
12,791	2.8	25,781	4.4	5,926	4.7	10,991	8.9	2,400	3.1
11,912	6.9	24,984	3.1	5,614	5.3	10,508	4.4	2,323	3.2
10,809	9.3	21,240	15.0	4,738	15.6	8,722	17.0	1,882	19.0

出典 ・セメント...社団法人セメント協会（セメント需給実績）  
 ・木材...農林水産省資料（製材統計）  
 ・アスファルト...石油連盟資料（石油アスファルト統計月報）  
 ・生コンクリート...全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会（出荷実績の推移）  
 ・普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼...社団法人日本鉄鋼連盟資料

